

内視鏡外科技術認定医育成コース

プログラムの概要

コース名: 岩手医科大学・肝胆膵移植外科高度技能医育成コース

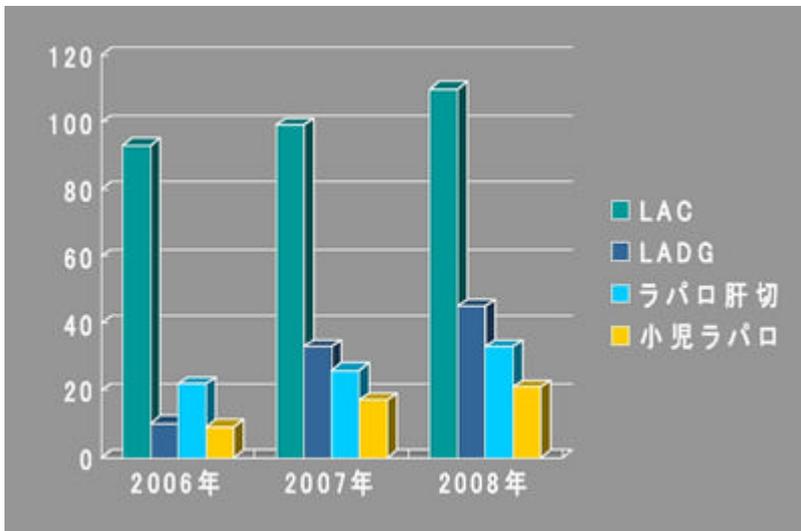
| 大学病院・医療機関名 | 診療科名 | 専門分野名 | 指導者数 | 目的 | 養成(受入)人数 | 期間 |
|------------|------|----------------|------|------------|----------|-------|
| 岩手医科大学 | 外科 | 消化器外科 内視鏡外科 | 10名 | 内視鏡外科手術の修練 | 年1-2名 | 1-2年間 |

日本内視鏡外科学会技術認定医 取得要件

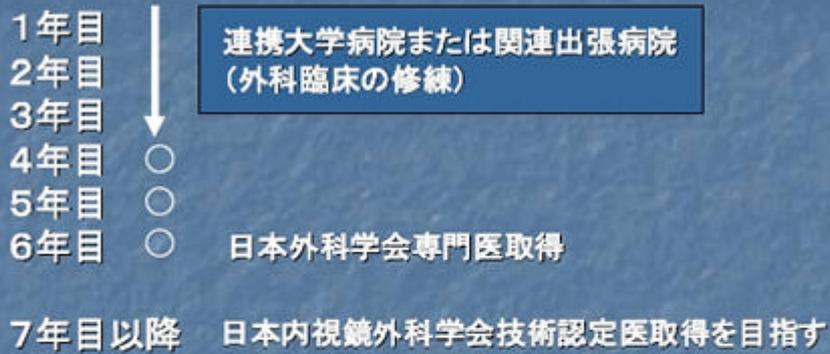
| | |
|------|--|
| 学会等名 | 日本内視鏡外科学会 |
| 資格名 | 日本内視鏡外科学会技術認定医 |
| 資格要件 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 申請時に日本内視鏡外科学会会員であること。 2. 日本外科学会専門医あるいは指導医であること。 3. 胆嚢摘出術であれば50例以上(advanced surgery5例を含む)、大腸・胃切除などであれば20例以上を術者あるいは指導的助手として経験していること。(申請時より3年以内に行われた症例) 4. 専門量域の内視鏡下の advanced surgery を独力で完遂でき、これらの手術の指導ができること。 5. 本学会が並びに関連学会が主催する、あるいはこれらの学会が公認または後援する内視鏡外科に関するセミナーを受講していること。 (本学会教育セミナーへの1回以上の受講は必須) 6. 内視鏡外科手術に関する十分な業績を有すること。 (申請時必要点数は合計12点以上) |

日本外科学会専門医取得者のみが、日本内視鏡外科学会技術認定医を取得することができる。

内視鏡外科手術数の推移



キャリアパスの具体例



連携大学病院または関連出張病院
(外科臨床の修練)

○ 日本内視鏡外科学会技術認定医育成コースを選択
岩手医科大学・関連病院で2年間選択